



こころ からだ い まき
心と体を癒やす「おもてなし」の巻

かぶ しき がい しゃ
株式会社 はづ

ゆ かぜ は づ き まき べつ かん がっしやう
(湯の風HAZU/はづ木/はづ別館/はづ合掌)

所在地 新城市能登瀬字上谷平4-1(湯の風HAZU) TEL 0536-32-1211

りやう かん ぎやう
旅館業



おく み かわ うつく かわ やま かこ
奥三河の美しい川と山に囲まれた

し き ぜつ けい たの おん せん やど
四季の絶景を楽しめる温泉宿

かぶ しき がい しゃ やど ゆ や おん せん とよ がわ し りやう
株式会社はづが宿をかまえる湯谷温泉は、豊川の支流である
うつく うれ がわ、ぞ いち やど へ や まど した なが
美しい宇連川沿いに位置し、宿の部屋からは窓の下を流れる
せいろう め せま せま やま やま ゆう たい け しき たんのう
清流と、目の前に迫ってくる山々の雄大な景色を堪能できます。
れき し ひじやう ふる でんせつ ほうらい じ ひら りしやう
その歴史は非常に古く、伝説によれば、鳳来寺を開いた「利修
せん にん ねん まえ ぼっけん おん せん つた
仙人」が、1300年前に発見した温泉だと伝えられています。



ゆ や おん せん 湯谷温泉は「日本百名湯」にも選ばれているよ！

う れ がわ だん がい た へ や なが
宇連川の断崖に建ち、部屋から眺め
し き け しき す ば やど
る四季の景色が素晴らしい宿



ゆ
湯の風
H A Z U

は
づ
木

けん こう ぞうしん さやう やく ぜんりやうり おん せん
健康増進作用のある薬膳料理と温泉
たの へ や ちい やど
が楽しめる、5部屋のみ的小さな宿



ちが
タイプの違う
4つの宿を経営！



ふん い き たいしやう ふう たてもの
レトロな雰囲気の大正ロマン風の建物
しゆ こと おん せん たの やど
と3種の異なる温泉が楽しめる宿

は
づ
別館

は
づ
合掌



と やまけん ねん まえ がっしやうつく
富山県にあった150年前の合掌造り
しよや や しき いく つく やど
の庄屋の屋敷を移築して作った宿

こころ こ りやう り
心を込めた料理でおもてなし

ちゆうがく せい ころ りやう り す し ごと つ
中学生の頃から料理が好きで、この仕事に就きま
した。今は食材の切り込みや盛り付けなどを担当
しており、まだまだ料理の勉強中です。新しい料理
を学んで、それを美味しいと言ってもらえることが



し ごと
仕事のやりがいになっています。
はづの宿は、地元の食材を使った
りやう り す ば じ ぶん は っ せう
料理が素晴らしく、自分にはない発想
りやう り つく せん ばい が た し げ き
で料理を作る先輩方に刺激をもらっ
ています。厳しい仕事で怒られるこ
ともありますが、くじけず頑張れば、
いつか一人前と認めてもらえて、
じ ぶん りやう り きやく さま よろこ
自分の料理でお客様を喜ばせられる
ひ く しん かん び
日が来ると信じて頑張っています。



はや いちにん まえ
早く一人前に
なれるよう
がんばるゾ

ちやう り くつ な たか ゆき
調理スタッフ 杏名 孝之さん

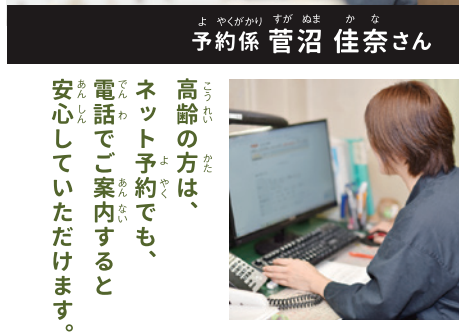


きん びの
絹姫サーモンや
ジビエなど奥三河の
食材を扱えるのも
楽しいです！



でん わ
お電話
ありがとう
ございます

よ やく がかり すが ぬま か な
予約係 菅沼 佳奈さん



こう せいの なた
高齢の方は、
ネット予約でも、
電話でご案内すると
安心していただけます。

あか こえ き く ば
明るい声と気配りでおもてなし

きやく さま でん わ よ やく と あわ おう たい し ごと
お客様からの電話での予約や問い合わせに対応する仕事
です。相手の顔が見えず、声だけのやりとりになるの
で、明るい声で話すよう心がけています。
あか こえ はな こころ
電話越しですが、日本中のお客様と出会
えることが、この仕事の魅力です。
でん わ こ に ほんじゆう きやく さま で あ
私は新城市に住んでいますが、湯谷温泉が
こんなに美しい場所だとは知りませんでした。
と お ち かく から いら っ しゃ ら お 客 様 の 方 が、
この地域の魅力をよく知っていて、いつも
べん きやう ちい き みりよく し
勉強させてもらっています。入社して1年
ですが、一度も「仕事に行きたくない」と
おも ちい ども し ごと い
思ったことがなく、毎日楽しく働いています。



笑顔と元気でおもてなし

小さな宿なので、お客様のお出迎え、部屋へのご案内、食事の準備と片付け、その他の対応など、1人で複数の仕事をこなします。忙しいですが、お客様の喜ぶ顔を見ることが嬉しいですし、「美味しかったよ」「また来ます」という言葉が大きなやりがいです。

この仕事はバランスがとても大切で、頑張るりずぎでもダメなんです。自分がやれないことは他のスタッフの力を借りる、逆に他の人が私に助けることもあります。そうしてチームで連携して、仕事をしています。無理をして、私たちスタッフが疲れては、人を元気にすることはできません。まず、自分たちが元気に楽しく働くことが大事です。



みなさんに
会える日を楽しみに
待っています



客室係 三田 利恵さん



ここで20年
働いていますが、
毎日が勉強です。



『奥三河を遊ぶ』基地

湯谷温泉

名古屋から身近で気軽に遊びに行ける場所として、奥三河の人気が高まっており、訪れる人の数が増えています。そして、奥三河地域内でたくさんの観光客を受け入れられる場所は、多くの宿が集まる湯谷温泉だけです。湯谷温泉を拠点として、周辺の魅力あるお店や観光スポットを訪れてもらえれば、奥三河全体が賑わいます。旅館での宿泊や食事だけでなく、この地域のファンづくりを行うことがこれから重要になっていくでしょう。

みんなに
知ってもらいたい
奥三河の
魅力を

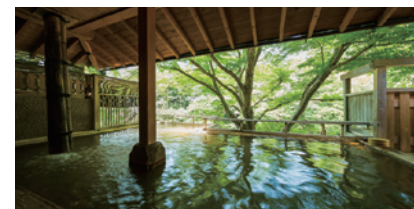


宿泊業は新しい時代に

以前は「有名な宿」「高級な宿」に泊まるのが、お客様の「満足感」になっていた時代がありました。宿に泊まれさえすれば良いので、観光バスでお客様をお迎え、きれいな設備と大きな宴会場を用意することが宿にとって一番大切だったんですね。しかし今は、インターネットを使って詳しく行き先のことを調べることが可能になり、この料理が食べたい、この景色が見たい、この部屋に泊まりたいなど、具体的に何がしたいかという目的をもって湯谷温泉を選んでもらっています。その分、お客様一人ひとりの期待も大きく、私たちはそれに応えなければなりません。私たち自身が、湯谷温泉の良さは何か、この奥三河という地域の魅力を改めて考え、自分たちの得意なこと、ここにしかない魅力をさらに磨いていかなければならないと思っています。



時代の
変化を
とらえよう!!



若主人

加藤 直詳さん

若主人からみんなに MESSAGE

みんなのアイデアで奥三河をもっと魅力的に!!

みなさんには、ぜひ将来、自分で事業をおこしたり、お店を経営するなどの経験をしてほしいと思います。今は大きな資金がなくても、アイデア次第で、自分で新しい仕事を立ち上げることが可能な時代です。湯谷温泉は歴史ある素晴らしい温泉街ですが、だからこそ、若い人の力と多様性が重要です。今までに無かったような斬新なアイデアで、湯谷温泉に新しい風を巻き起こしてほしいと思います。一緒に奥三河を盛り上げましょう!

